

テレワークの効果・効用(4)

在宅勤務

ワーカー側の仕事と生活面



- (個人のワークスタイルに合わせた働き方の実現による)
ワーク・ライフ・バランスの実現
- **育児、介護との両立による就労の確保**
- **地域コミュニティへの参加、子供の地域での安全確保**
- **仕事の生産性・効率性の向上、通勤疲労の軽減**
- **住む場所についての選択肢の拡大**

